

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 教養社会

教 科： 地理歴史 科 目： 教養社会 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 （自由選択科目）

教科担当者：金森

使用教科書：（ テーマに合わせた資料、文献の抜粋を教員が準備し配布 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に
- 【思考力、判断力、表現力等】 立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公
- 【学びに向かう力、人間性等】 民としての資質・能力を育成することを目指す。

科目 教養社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・テーマごとに扱う事柄の特徴を考え、その事柄が後世に与えた影響と我々の暮らしについて知ることができる。 ・調べたことをパワーポイントに分かりやすくまとめることができる。	・事柄を比較検討したり、地図やグラフ、表などを読み取ってその事柄の特徴を考えたりすることで事象に関する考えを深め、現代における問題解決に活かすことができる。	・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	テーマ「震災」 【知識及び技能】 ・地震の多い我が国においておこった大きな災害とその対策について知ることができるようにする。 ・災害に関連して生じた事件について、文献資料を読み理解することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・表やグラフを読み解き、災害ごとの特徴を比較したり対策を考えたりすることができるようにする。 ・さまざまな立場からの体験記を読み、災害について多角的に考えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができるようにする。	○教材 ・前田恭二編著『関東大震災と流言―水島爾保布 発禁版体験記を読む』 ・吉田千亜『孤星―双葉郡消防士たちの3・11』 ○指導事項 ・関東大震災／阪神淡路大震災／東日本大震災の被害の特徴の比較 ・関東大震災時の朝鮮人虐殺事件に関する文献講読 ・東日本大震災時の被災地域消防署に関するインタビュー本の文献講読	【知識・技能】 ・3つの大震災の被害の特徴を知ることができる。 ・震災に乗じて起こった迫害のメカニズムを知ることができる。 ・東日本大震災時の福島第一原発事故で被災した地域とその被害の様相について知ることができる。 【思考・判断・表現】 ・水島爾保布の発禁版体験記を読み、情報伝達に伴う問題点と情報統制について現代とつなげて考えることができる。 ・『孤星』を読み、災害について多角的に考える視点を養うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができる。	○	○	○	8
	テーマ「原子爆弾」 【知識及び技能】 ・原子爆弾が作られた歴史について学び、原爆の被害と後世への影響について知ることができるようにする。 ・原子力発電所の事故について、チェルノブイリ原子力発電所の事故や第五福竜丸事件について知ることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・原爆投下による被害の様相と原爆投下が後世に与えた影響について考えることができるようにする。 ・原子力発電の問題について考えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができるようにする。	○教材 ・NHK for School、原子爆弾に関する動画 ・スヴェトラーナ・アレクシエーヴィチ『チェルノブイリの祈り』 ・映画「オッペンハイマー」 ・日本国憲法抜粋 ○指導事項 ・原子爆弾が作られた歴史的背景 ・ヒロシマ・ナガサキの経験 ・核廃絶運動と水爆実験 ・第五福竜丸事件 ・チェルノブイリ原発事故 ・福島原発事故	【知識・技能】 ・原爆投下に関する日米の主張の違いを知ることができる。 ・核廃絶の動きが日本においてどのような形で明示されているか知ることができる。 ・チェルノブイリ原発事故の被害の様相とその後の対策について知ることができる。 【思考・判断・表現】 ・原子爆弾の誕生がその後の世界にどのような影響を与えたか考えることができる。 ・原子力発電の問題点について知り、原子力発電所を多く抱える日本が持つ課題について考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができる。	○	○	○	12
	テーマ「感染症」 【知識及び技能】 ・歴史上世界的に蔓延した感染症で変化した生活や進展した科学、インフラなどについて知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・新型コロナウイルスの蔓延にみられる感染症の世界的流行を、グローバル化の世界の進展と絡めて考えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができるようにする。	○教材 ・山川出版社『詳説世界史探究』 ・第一学習社『新選 歴史総合』 ・井上栄『感染症 増補版―広がり方と防ぎ方』 ・映像の世紀「百年の悲劇はここから始まった」 ○指導事項 ・大航海時代と病気の伝播 ・産業革命と公衆衛生の発展、下水道などインフラの整備 ・戦争と梅毒 ・瘴気論と細菌学の発展	【知識・技能】 ・新型コロナウイルス流行時のニュースを手掛かりに検疫の果たす役割について考え、グローバル化が病気の伝播に与える影響について知ることができる。 ・我々の周りに整備されているインフラの起源について知ることができる。 【思考・判断・表現】 ・都市の工業化に伴って生じた問題とその対策について当時の絵や文章から読み取り考えることができる。 ・人の移動に伴って生じた病気の蔓延について地図やグラフからその影響について考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができる。	○	○	○	12

2 学 期	テーマ「万国博覧会」 【知識及び技能】 ・「世界の一体化」および帝国主義の発露としての万国博覧会の意義について知ることができるようにする。 ・調べたことを分かりやすくワークシートやパワーポイントスライドにまとめることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・初期の万国博覧会の展示内容を見て、現代のわれわれの考え方と比較をすることができるようにする。 ・万国博覧会の展示内容が当時の世相をどのように反映していたのかを考えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができるようにする。	○教材 ・とうほう『世界史のミュージアム』 ・吉見俊哉『博覧会の政治学』 ○指導事項 ・第1回ロンドン万国博覧会 ・パリ万博 ・セントルイス万国博覧会と人間動物園 ・ドレスデン国際衛生博覧会の展示内容と遺伝学（優生学）	【知識・技能】 ・万国博覧会が当時の世相を反映した展示内容を含むことを知ることができる。 ・調べたことを分かりやすくワークシートやパワーポイントスライドにまとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・万国博覧会の展示内容に含まれる当時の世相や思想について感じたこと、考えたことを表現することができる。 ・友達の発表を聞き、自分の考えを深めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができる。	○	○	○	16
	テーマ「ウクライナとロシア」 【知識及び技能】 ・ウクライナとロシアの関係についてそれぞれの国の歴史的起源から遡り、どうして戦争になったのかを知ることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地図やグラフから、ウクライナとロシアの間の係争地域が抱える問題について読み取ったり考えたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができるようにする。	○教材 ・ニュース映像 ・新聞記事 ・黛秋津編『講義 ウクライナの歴史』 ○指導事項 ・キエフ＝ルーシからモスクワ大公国へ ・モスクワ総主教とキエフ総主教 ・ドネツクの産業構造 ・クリミアの人口内訳と2014年のクリミア併合 ・アメリカによるウクライナ支援と戦争終結に向けて	【知識・技能】 ・ウクライナとロシアが係争する地域について地理的、経済的に把握することができる。 ・ウクライナもロシアもルーツが同じであり、双方が主張する事柄について知ることができる。 【思考・判断・表現】 ・これまでのクリミア半島をめぐる争いについて知り、ウクライナの地理的特徴について考えることができる。 ・戦争が容易に終結しない理由について政治的な面から考えを深めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・興味・関心をもったことについて自ら調べて深めることができる。	○	○	○	12
3 学 期							
							合計 60